

別記様式(第9条関係)

(その1)

政務活動費収支・実績に関する報告書

令和8年4月1日

(宛先)飯塚市議会議長

会派名
経理責任者名
(又は議員名 深町 善文)

令和7年度 政務活動費収支・実績に関する報告について

飯塚市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項の規定により、次のとおり
令和7年度 政務活動費 収支・実績報告書を提出します。

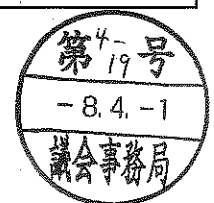
令和7年度 政務活動費収支・実績に関する報告書

1 収入
政務活動費 480,000 円

【内訳 40,000円×12月】

2 支出 445,548 円

3 残額 34,452 円



(その2)

(単位：円)

項目	金額	内訳		備考
		科目	金額	
研究研修費	0	会場費	0	
		講師謝金	0	
		出席者負担金・会費	0	
		交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
調査旅費	0	交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
資料作成費	0	印刷製本費	0	
		翻訳料	0	
		事務機器等購入費	0	
		リース代	0	
		その他の経費	0	
資料購入費	0	資料購入費	0	
広報費	445,548	広報紙等印刷製本費	247,500	
		送料	198,048	
		会場費	0	
		その他の経費	0	
広聴費	0	会場費	0	
		印刷製本費	0	
		その他の経費	0	

備考

- 1 備考欄には主たるものを記入すること。
- 2 領収書その他具体的に支出の内容を明らかにした書面の証拠書類を添付すること。

(別添様式1)

政 務 活 動 費 収 支 報 告 明 細 書

(会派 (議員) 深町 善文)

(広報費、 1 枚中 1 枚)

支出年月日	科 目	内 容	金額 (円)	備 考
R7.11.4	送料	議員活動報告書送料	198,048	2063通
R7.11.10	広報紙等印刷製本費	封筒	49,500	2500部
R7.11.10	広報紙等印刷製本費	議員活動報告書	198,000	2500部 郵送2063通 手配り437通
小 計	広報紙等印刷製本費 送料 会場費 その他の経費		247,500 198,048 0 0	
合 計			445,548	

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 深町 善文)

(広報費、No.1)

(領収証等貼付箇所)

領収書

深町善文様

[別納引受]
区内特別基 (定) 16.0g
@96 2,063通 ¥198,048

小 計 ¥198,048

郵便物引受合計通数 2,063通
課税計(10%) ¥198,048
(内消費税等(10%) ¥18,004
非課税計 ¥0

合計 ¥198,048
お預り金額 ¥200,000
おつり ¥1,952

印紙税申告納

付につき廻町

税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2025年11月 4日 11:06
発行No. 251104A9660 端N89箱01
連絡先: 穂波小正郵便局
TEL:0948-22-0991

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 深町 善文)

(広報費、No.2)

(領収証等貼付箇所)

深町善文 様

下記のとおり納品いたします。

Kp

納品書(控)

令和 7年 10 月 23 日

合計 ￥ 49,500 — 円也

(有)嘉麻綜合印刷

取締役 木本 敏子

〒820-0068 福岡県飯塚市片島1丁目10-14
Tel 0948-22-0898 / Fax 0948-28-0864

取引銀行 飯塚信用金庫 本店営業部 普 1064213

品名	呼称	数量	単価	金額
長3パステルアクア80g 1/0横	枚	2500		45000
	消費税	10%		4500
合 計				49500

領 収 証

令和 7年 11 月 10 日

深町善文 様

金額		百万	十万	万	千	百	十	円
	¥		4	9	5	0	0	

印
紙

但し 封筒2,500枚と消費税

上記の金額正に領収いたしました

現金	レ
手形	
小切手	
その他	

有限会社 嘉麻綜合印刷

〒820-0068 飯塚市片島1丁目10番地14
TEL (0948) 22-0898
FAX (0948) 28-0864

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派 (議員) 名 深町 善文)

(広報費、No.3)

(領収証等貼付箇所)

深町善文 様

Kp

納品書

令和7年 10 月 28 日

下記のとおり請求いたします。

合計 ￥ 198,000 — 円也

(有)嘉麻綜合印刷

取締役 木本 敏子

〒820-0068 福岡県飯塚市片島1丁目10-14
Tel 0948-22-0898 / Fax 0948-28-0864

取引銀行/飯塚信用金庫 本店営業部 普 1064213

品名	呼称	数量	単価	金額
活動報告書A3カラー	枚	2500	72	180000
コート73キロ 2つ折4p 後z折				
			消費税 10%	18000
合 計				198000

領 収 証

令和 7年 11 月 10 日

深町善文 様

金額	百万	十万	万	千	百	十	円
¥	1	9	8	0	0	0	



但し 活動報告2,500枚と消費税

上記の金額正に領収いたしました

現金	レ
手形	
小切手	
その他	

有限会社 嘉麻綜合印刷

〒820-0068 飯塚市片島1丁目10番地14
TEL (0948) 22-0898
FAX (0948) 28-0864

市政報告会を開催

令和7年10月4日(土)津原公民館で午後7時から市政報告会を開催。高田校区の自治会代表者のみなさんに集まっていただき、実施しました。

最初に報告会では5月臨時議会以来「議長不信任」などで議会が停滞、委員会が開催できていない等、混乱が生じていることを、まずお詫び申し上げました。

議長の任期は地方自治法では議員の任期となっていますが、飯塚市は新市発足時から議長は2年以内で交代することが慣例となっています。しかし就任2年の江口議長が現在も辞職しない意向であることが混乱の原因となっています。

次に令和7年度の予算について報告しました。一般会計当初予算は総額852億6千万円で前年比5.4%増。予算規模は史上2番目のものとなりました。主な特色としては、第2子以降の保育料の無償化、学校給食費の保護者負担軽減、高齢者予防接種の経費計上。更に日鉄鉱業から購入した炭鉱跡地の飯塚あかね工業団地造成事業費計上、教育文化関連では嘉穂劇場の整備等

が見込まれています。これからの事業ですが、飯塚市内の山林の中には、竹が生い茂って山が荒れている所が散見され、竹林の整備を計画しています。今のところ400箇所が予定されていて、今後みなさんのところにも調査依頼が来ると思います。具体的な進め方では調査会社が対象箇所の調査を始め、目途としては令和7年度に調査を実施し、令和8～9年度に予算化して、事業が始まる予定です。

最後に、一般質問でも取り上げましたが、穂波西インターのフル規格化や、穂波野営訓練所(舎利蔵)の今後など身近な課題があります。みなさんの意見をいただきながら取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。



地域の要望への取り組み

～内住川の浚渫工事～

城林井堰付近に設置されている用水路の取水口は、従来からゴミ、枯草等で塞がれて取水に支障をきたし、周辺の葦の繁茂もひどく、大雨時の水位上昇による災害等の危険性も憂慮されていました。

令和2年度、3年度に一部土砂の除去、葦の伐採を実施した経過があるが、土砂の堆積が多量で、抜本的な解消にはつながっていない状況でした。今後のことを考慮

し、令和4年度に高田自治会長と県河川砂防課に出向き、城林井堰から下流本谷川の合流地点までの土砂撤去、葦の伐採を要望しました。令和5年2～4月下旬にかけて土砂浚渫工事を実施。城林井堰から高田1号橋間の土砂が撤去されました。この時は予算の関係でこの区間迄となり、引き続き下流部分の工事を要望しました。令和7年2月～3月、更に下流部

分、高田1号橋～杉園橋間の浚渫工事が実施されました。引き続き今後も下流部分にかけての工事を、要望していきます。



高田1号橋～杉園橋間、浚渫工事

た若い人、現役世代が議員になれるよう「職業」として見合った報酬額を定め、議員年金等を含めて処遇改善の必要性を痛感したフォーラムとなりました。



全国市議会議長会 研究フォーラムに参加
令和7年8月27～28日、札幌市で『地方議会議員のなり手不足問題の解決に向けて』をテーマにフォーラムが開催され、飯塚市議会からは20人が参加しました。フォーラムは元衆議院議長伊吹文明氏の基調講演から始まり、有識者のパネルディスカッションや、事例発表など、活発な議論が交わられました。パネリストの一人から、議員のなり手不足の背景には、議会に対する住民の関心度が低い等の指摘と同時に、直接的な原因として、経済的な不安(生涯年収が市の職員と比較して低い)、老後の不安(退職金がない)、国民年金での生活、落選の可能性などリスクが大きい、との話があり、大いに共感するところがありました。今回は、志を持つ

県外視察活動(札幌市)

全国市議会議長会 研究フォーラムに参加

=くらしの声を市政に届けます=



飯塚市市議会議員 よしふみ
ふかまち善文

活動報告

〒820-0079 飯塚市高田654番地 発行責任者 深町善文
TEL&FAX 0948-24-2926 2025年11月(第6号)

第6号の活動報告をお届けします。これまで農業問題をはじめ地域の活性化、高齢化等の課題に取り組み、また日常の身近な問題や多くの要望・相談を受けてきましたが、未だ全てに対応しきれいていません。今後もひとつひとつ丁寧に、そして年度内に出来る限り結果を出すよう取り組んで参ります。

記録的な猛暑日が続いた今年の夏も過ぎ、ようやく秋らしくなってきました。皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。早いもので、令和7年度も残りあとわずかとなりました。今回は現在の議会の状況について報告させていただきます。

議長不信任決議、議長辞職勧告決議が重なるなど飯塚市議会混乱・・・

飯塚市議会の混乱は議長不信任決議が可決した令和7年5月15日の臨時議会から始まりました。地方自治法では議長の任期は議員の任期となっていますが、飯塚市議会では、新市発足時から議長は2年以内で交代し、議長選挙を実施することが慣例となっています。しかし就任2年の江口議長は任期4年を盾に取って辞任届を提出せず、臨時議会は終了となりました。その後江口議長は、各委員会の委員選出の必要性から、全国市議会議長会へ「閉会中に各委員会の委員を議長権限で選任できるかどうか」問い合わせたところ、「全員を指名することは立法趣旨に反する」との回答を得ています。しかし6月6日、閉会中に各委員を独断で指名しました。このことに多数の議員が反発。6月12日に江口議長に対して辞職勧告決議案が19名の議員から提出され、賛成18名(1名欠席)、反対5名で可決しました。

9月30日の定例会でも議長辞職勧告決議案が提出され、同様に可決となっています。現在、議会運営委員会及び常任委員会が開かれず、飯塚市議会の混乱は続いています。市民の皆様にご迷惑をおかけし、お詫び申し上げます。

新たなごみ処理施設建設計画 白紙へ

平成31年4月「ふくおか県央環境広域施設組合」が設立され、飯塚市・嘉麻市・桂川町管内のごみ処理施設を1箇所に集約し、令和12年を稼働目標として計画が推進されてきました。建設予定地は桂川町(現在の桂苑及び周辺敷地)と決定していますが、建設に関わる費用・運営費等が816億円と試算され、市(町)の財政負担があまりにも大きいこともあって、令和6年12月、令和7年1月の臨時議会で否決され、白紙の状態となっています。飯塚市及び周辺地域にとってはごみ処理施設という重要な案件であります。今後も、地域の皆さんに最大の関心をもって見守って頂きたいと思っています。

今回の活動報告では、議長不信任決議可決・辞職勧告決議可決などによる議会の混乱及び新たなごみ処理施設建設計画について述べましたが、10月4日の市政報告会でも説明いたしました。これからも議会、行政への関心を高めていただくようお願い申し上げます。



令和7年6月定例会

令和7年度 6月定例会 深町善文一般質問

令和7年6月17日、飯塚市議会定例会で『八木山バイパス4車線化事業と穂波西インターの設置について』『穂波青少年野営訓練所の現状と今後』『民生委員の欠員及びなり手不足への対応について』の3点を質問しました。質疑の中で八木山バイパス穂波西インターのフル規格化は、従来から何度も訴えてきましたが、今回も粘り強く関係部署へ働きかけるよう要望しました。穂波青少年野営訓練所については令和8年度を目途に廃止の方針とのことで、地元住民への説明と協議の場を設けるよう要望しました。民生委員・児童委員の問題については、欠員への対応、なり手不足への取組み等を質しました。

《質疑の要約》

1、八木山バイパス4車線化事業と穂波西インターの設置について

(深町) 八木山バイパス4車線化事業の進捗状況についてお尋ねします。

(回答) 今年3月30日に「篠栗IC～筑穂IC間5.7Km区間」が、有料道路として供用を開始しており、また、「筑穂IC～穂波東IC間7.6Km区間」は令和11年度を完成目標としています。現在、福ヶ谷橋や弁分高架橋の橋梁工事などが鋭意進められており、これらの工事が完了すれば、13.3Km全線4車線での供用開始となります。

(深町) それでは次に以前より要望していた穂波西インターのフル規格化についてお尋ねします。筑穂と穂波西の2つのインターはどちらも福岡方面からしか利用できないハーフインターとなっています。穂波西インターについてはフル規格となれば福岡都市圏や飯塚市街地、田川・行橋方面への通勤等を含む利用が可能となり、利便性の向上、周辺土地利用の促進が図られ、必要不可欠なものと考えている。穂波西インターのフル規格化について、市としてどのように進めようとしているのか、お尋ねします。

(回答) 質問議員が言われますように穂波西インターのフル規格化の実現は本市にとって必要不可欠なものと考えております。フル規格化にあたっては新たな用地取得や、料金所設置などの課題があります。現在筑豊横断道路建設促進期成会を通じて、国土交通省、財務省、福岡県選出国会議員などへ要望活動を継続して行っています。

(深町) 要望活動を行っているとのことですが、昨年度（令和6年度）はどのような要望活動を行ったのでしょうか。

(回答) 令和6年7月5日に国土交通省九州地方整備局へ、また7月26日及び11月7日の年2回、国土交通省、財務省並びに県選出国議員に対してフル規格化の要望を行っており、今年度も引き続き、要望活動を実施する計画です。

(深町) 関係部署へ年2回の要望活動を継続して行っているとのことですが、穂波西インターのフル規格化は現在どのような状況になっているのか、お尋ねします。

(回答) これまでの要望を踏まえ、事業主体である国土交通省においてフル規格化の実現を図るための方策を検討いただいているところです。今後も粘り強く要望活動に取り組んでまいります。

(深町) フル規格化がぜひ実現するようこれまで以上に、より一層の要望を国へ粘り強く行って頂きますようお願い致します。



画像・図：国土交通省九州整備局 HPより

2、穂波青少年野営訓練所の現状と今後

(深町) 青少年社会教育施設としての穂波青少年野営訓練所（以下野営訓練所）の今後の活用法について質問します。まず設置経緯についてお尋ねします。

(回答) 青少年教育施設として民有地、本市舎利蔵722番地1に地元有志や青少年団体等の方々のご協力により開拓。昭和32年に事業が開始され、平成16年度にトイレ、炊事場等の周辺整備を行い、今日に至っております。

(深町) 最近の利用状況及び施設の管理、広報活動についてお尋ねします。

(回答) 利用申請件数（のべ利用者数）はR4：99件（773人）、R5:70件（457人）、R6:44件（469人）となっていて利用者数等が減少しています。また施設の状況確認や広報について、「穂波交流センターだより」等を活用し、山開き安全祈念式や、主催事業の準備、草刈り作業の際等には現地確認を行っています。

(深町) ある人が竜王山登山の途中で久しぶりに野営訓練所で休憩をとったそうですが、手入れが行き届いていない、炊飯棟やトイレに蛇口があっても水が出ない、など困ったと、言われていました。施設内の補修はなされているのでしょうか。

(回答) 野営訓練所には上水道設備が整っていません。利用者には炊事場で使用する水は

持参頂き、トイレについては交流センターが利用申請に合わせて水量を確認し、補充等を行っています。施設の補修については利用者からの情報や大雨・台風の後の現地確認等に対応しています。

(深町) 現在の野営訓練所を今後どのように運営していくのか、考えをお尋ねします。

(回答) 公共施設等のあり方に関する第3次実施計画改定版（令和3年3月）において、利用者減少およびキャンプ場としての類似施設があるため、当該施設は令和8年度を目途に廃止する方針となっています。今後この方針に基づき、地元との協議を進めていきたいと考えています。

(深町) 舎利蔵自治会をはじめ、高田校区の住民を対象とした説明会を開いてもらいたい。

(回答) 地元との協議の実施時期や、開催方法等については現時点では定めていないが、説明や協議等の資料を整理して説明会などを行っていききたいと考えております。



穂波青少年野営訓練所 写真は飯塚市HPより

3、民生委員・児童委員の欠員、及び『なり手不足』への対応について

(深町) 民生委員の充足率についてお尋ねします。

(回答) 飯塚市の定数301人に対し、欠員は19人で充足率は93.7%です。（県条例による定数では299人に対し17人：94.3%）

(深町) 欠員が生じている区域への対応はどのようにされていますか。

(回答) 自治会の解散など、民生委員の欠員が生じている地域があります。欠員が出た場合は地区民児協や地区社協に民生委員の推薦依頼を出して、広く民生委員を募っています。

(深町) 欠員区域の見守りは誰が対応しているのですか。

(回答) 地元の福祉委員や地元の自治会長にできる範囲で対応してもらい、場合によっては隣接する区域の民生委員に協力いただいています。

(深町) 民生委員のなり手不足への対応についてお尋ねします。

(回答) まず地域関係団体へ働きかけ、各関係団体に候補者選出をお願いしています。その他に新任委員へのフォローアップを実施（業務内容の冊子配布）。更に毎年5月に『民生委員の日』を設定し、認知度を上げる活動や、関係各所（警察署、消防署、小中学校校長会等）への連携強化をお願いしています。

(深町) 飯塚市の民児協から活動費増額の要請が出ていると伺っています。市としては『他の報酬規程と一体的に見直しを行う必要がある』とのことですが、金銭面のサポートも大事だと思いますので、増額要求への対応を速やかにお願い致します。



— 暮らしの声を市政に届けます —

飯塚市議会議員 ふかまち善文

〒820-0079 飯塚市高田654番地
TEL & FAX 0948-24-2926